

# COOP-JOSO News Letter

2020年9月1回号 発行/常総生協広報C

2020年度活動テーマ案「JOSO食材でかんたん・おうちゴハン ~食卓から笑顔あふれる未来へ~」

## もうすぐ新米! 宮城県のお米生産者 黒澤さんから近況のお手紙が届きました。



常総生協の組合員の皆様、職員の皆様、いつも本当に感謝しております。年に一度の生協まつり以外は会う場面がありませんでしたので、このような便りで勘弁してください。

今年の宮城の天候ですが、今のところますますだと思います。長梅雨で日照不足という状況の中にはありますが、まもなく暑い8月になろうとしております。稲の立場からすると、少し中休みをしてこれから本番となる出稻、開花、登熟へと元気に頑張ってくれると思います。

当地域は九州・西日本そして山形最上地方のような大きな被害もなく、今心配なのは台風だけですが、多少ご注文が来ても十分に対応できるようにしておりますので、安心して黒澤米を食べてください。

テレビ・新聞では連日新型コロナウィルスの報道で、大変な世の中になってしまったものと考える毎日です。こんなご時世ですので黒澤さんのところはどうですか?と色々な方々から聞かれます。答えはいつも安定していますという返事です。

「何も変化がなく、安く定する」これが安定という意味です。説明を付け加えますが、昨年までは「安定」という言葉は死語だったはずですが、いかにいつもの「通常通り」が有難いのか、そんな日常に感謝せざる得ません。

冬の間、土づくり、3月～4月の育苗、5月には定植、6～7月に水管理、中耕、除草、9月に稲刈り・収穫という1年のサイクル、お天道様を相手に米づくりする百姓にとって、コロナと関わるヒマがないのが実情です。それが幸せなのかも知れません。

常総生協さんへのお手紙を作成にあたり、日々変化のない生活を今更ながら省りみつつ、改めて「ありがとうございます」と申し上げて結びとします。



令和2年 7月30日 黒澤重雄 伸嘉

## 除草は一石三鳥!?（宮城・黒澤さん）

黒澤さんは農薬や化学肥料に頼らず親子二人三脚でお米作りをしています。特徴としては、何と言っても資材を外から持ち込まないということ。現在は土づくりもほぼ完了しているので新たな肥料の投入はありませんが、ここに至るまでには、自身の田んぼから出たもみ殻、米ぬか、雑草などを使った堆肥づくりを長年にわたって取り組んでいました。黒澤さんの土づくりは、滋賀県にある酵素の世界社が提唱している、島本微生物農法で学んだ堆肥づくりが基礎になっています。しっかりと発酵させた堆肥を田んぼに投入し、微生物が棲む層を豊かにするために、ごくごく浅く耕うんするという方法で、トロトロ層と呼ばれる最良の状態がつくられています。

### ■ 100haもの面積を除草…どうやって？？

黒澤さんは高齢化・担い手不足などで放作地になった田んぼも積極的に米作りをおこなっています。今やその面積は100ha(100m×100mの田んぼが100枚!!)と涌谷町でも有数の大規模農家です。ではこれだけの面積をどうやって除草しているのかー。単純な質問を黒澤さんに投げかけてみると、一冊の写真集を渡されました。それがこちら。高さ20cmにもなる写真の中身は…→



細かい除草記録が写真で保存されておりました。↓



左から6月→7月→8月と稻が生長している事が分かります。田植え後、6月より1区画10回除草作業をしていきます。田植えや稻刈りはその時だけスタッフを増員しますが、除草作業は基本伸嘉さんの仕事。一番左の写真のように、水田が波打っています。時速は人が速足で歩くほど早く、そうしないと除草が間に合わないと。8月の段階では人が入れないほど稻が伸びてきますが(写真一番右)、それでも除草をおこないます。

「単に除草だけでなく、土を起こすことで稻が根を張ろうと強くなり、また田んぼの中も酸素が保たれて健康に育つんだ」と黒澤さんが言うように、まさに一石三鳥の仕事です。除草機も地元の機械メーカーとタッグを組んで黒澤さんがオリジナル開発したものです。この技術を学ぼうと、今でも全国各地から黒澤さんの元へ問合せや見学の要望があるとのことです。一般的には、無農薬で栽培すると収穫量が減ると言われますが、こういった努力の甲斐あって黒澤さんは慣行栽培と同等の収穫量を上げることが出来ています。



★★★★☆★★★☆★★☆★★☆★生協からの呼びかけ★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆

## ○生協資材の返却、再利用の協力

供給で使用している通い箱、商品案内ケースなどは組合員みんなの共有の財産です。雨に当たったり、汚れないように保管してください。また、汚れたら洗って、返却していただけますよう、よろしくお願ひ致します。

通い箱、商品案内ケース	雨に当たったり汚れないような所での保管をお願いします。汚れた場合は洗って乾かしてからお返しください。
蓄冷剤	直射日光に当たると劣化が早くなりますので、通い箱に入れた状態でお返しください。
商品カタログ	使用済みの商品カタログは生協で回収しています。注文書提出時に通い袋の中に入れて出して下さい。※古紙リサイクルしています。
牛乳パック	中を洗って、広げて乾かしてお返しください。※トイレットペーパーにリサイクルされます。
鈴木牧場のヨーグルトBIN・蓋	白い内フタのみ取って、洗って、乾かしてお返しください。
鈴木牧場牛乳BIN	フタは取って、洗って、乾かして下さい。
卵パック	「生産者カード」(小さな紙)が入っていますので取り除いてお返しください。

## ○生協スタッフ募集要項（2020年度秋募集）

生協と一緒に働く仲間を募集しています！生活協同組合は組合員が主体であり、そうした場を作っていく事が生協本体を強くしていく事になっていきます。「協同のしごと」として、ぜひ一緒に働きましょう！**○資格要件**・・・組合員およびその家族・親戚、知人紹介 **○条件**・・・就業上の契約条件は職員に準じます。**○種類**・・・今回は下記の通りです（計画中も含め、相談しながらの事項も含みます）

※応募頂いた上で、面談で条件等について相談させて頂きます。

(窓口) 担当部署：総務・経理または専務理事 伊藤まで (TEL : 0297-48-4911)

NO	職種	内容	要件	曜日・時間	勤務地	対価
①	仲間づくり地域スタッフ	新規のエリアや重点エリアをチームを組んで生協のお誘いをしていくスタッフ	・営業の好きな方 ・要普通免許	・9:00~16:00 (土日出勤もあり)	供給エリア内	・時給：1200円 ・加入インセンティブ ・通勤費
②	配送スタッフ	軽車両・トラックにてルート配達業務	・要普通免許 ・人と接するのが好きな方	・月～金 ・9:00～17:00	生協本部から配送エリアへ	・時給：1,000円～1200円 ・通勤費
③	注文書読み取りスタッフ	注文書をOCR 読取り装置とPCで読み取っていく作業	・PC操作できる方	・火～土 ・朝7時～12時	生協本部	・時給：870円～950円 ・通勤費
④	注文書受注・チェックスタッフ	組合員さんからお預かりした注文用紙の記入方法などの確認と注文書が出ていない組合員へ電話をかける業務	・PC操作できる方 ・人と接するのが好きな方	・月～金 ・17:00～20:00	生協本部	・時給：870円～950円 ・通勤費
⑤	仕分けスタッフ	組合員へお届けする箱に注文された商品を仕分けていく作業	・健康な方（10度くらいの低温倉庫での作業になります）	・日～金 ・9:00～16:00	生協本部配送センター	・時給：870円～950円 ・通勤費 ・日曜日出勤手当

-----キリトリ-----  
2020年 秋 生協スタッフ応募用紙

コース名： 組合員番号： 連絡先：

お名前： 年齢：

希望職種の番号： 希望条件：

※質問がありましたら：

お友達紹介  
キャンペーン!!

組合員さんに3,000円分  
クーポン券プレゼント♪

おともだちにプレゼント

## 夏のボンゴレ・ロツソセット

2020年9月30日お申し込み分まで

紹介いただいた組合員さんも、新しく加入されたお友達にも、嬉しい特典がいっぱい！

(組合員からの紹介で加入した方へ)

＼紹介加入者限定の「ボンゴレ・ロツソセット商品」（通常1,400円相当）をプレゼント／

※レシピ動画はコチラ→

2020.7-9紹介キャンペーン動画



(紹介者特典)

＼3,000円分相当の常総生協利用クーポン券をプレゼント／

- クーポン券のご利用方法
- 1枚1000円に相当し、注文書提出時に添付していただくと商品代金から清算致します。
- 出資金への振替もできます。
- 有効期限をご確認の上、供給担当までお渡しください。
- 月末発行の請求書にて処理させていただきます。
- ※戸頭店での店舗利用にはご利用できません。ご了承ください。



○常総生協は手作り応援！

手早くできて経済的、愛情たっぷり、しかも中身の分かる手作り料理は家族の健康にも、子どもたちの食育にもおすすめしたい。「キムチ作りや」「手前味噌作り」「ランチ会」も好評！

○地域が元気になれる活動をしています！

利用することで、地域を元気にする活動です。添加物に頼らない商品や、地元産の商品を買う、食べる、使い続けることが、安心安全な商品の普及・開発、地域・国内の食糧自給率向上につながります。この循環によって、食の安全安心をお届けできる常総生協を目指しています。

○親戚や友人に「食」の大切さを知ってもらいたい・・・

組合員皆さんの「わたしのお気に入りを伝えたいから・・・」の声を教えてください。

「いつまでも健康で元気に過ごしたい」

「残留農薬が心配だけど、よく分らない」

「子どもたちには安心で安全なものを食べさせたい」

そんな方に教えてあげたい・・・

常総生協紹介受付フォーム



★☆ SNSへ投稿、メールでの仲間づくりも大歓迎です☆★

こちらのWEBページのリンクをもとに「お友達紹介キャンペーン」をLINE、facebook、ツイッターなどのSNSへの投稿での紹介も大歓迎です♪